

【12月23日（水）放送朝礼の話】

全校のみなさん、おはようございます。今日は、オリンピックイヤーになるはずだった2020年、最後の登校日です。

2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大に大きく影響された1年でした。突然3月2日から春休みまでの臨時休校の決定。その後、緊急事態宣言が出されて、結局学校が完全に再開できたのは6月でした。長い3か月のお休みがありました。

感染防止対策に追われながら始まった学校。少しずつ学校生活は落ち着きを取り戻しましたが、2020年の夏休みは二週間ほどの短い夏休みでしたね。あれから4か月。「手洗い、マスク、ディスタンス」が定着し、with コロナの学校生活の中、みなさんは元気に登校することができました。

明日から冬休みです。本来ならば、クリスマス、年越し、お正月と楽しい行事がたくさんあって、家族や親せきの人たちと大勢で楽しく過ごすところですが、今回の年末年始に関しては、例年どおりにはいきません。新型コロナウイルスの感染拡大の第三波により、大人数での集まりや会食だけでなく、県をまたいでの移動も控えるように呼びかけられています。それを、一人一人が意識して行動しなければなりません。このまま感染拡大が広がれば、本当にお医者さんにかかりたい人が治療を受けることができなくなってしまふ「医療崩壊」という状況に繋がってしまいます。残念ですが今回は、家族で過ごす年末年始になります。逆に、お家の人や医療や介護に関わる仕事をしている家庭では、年末年始もお仕事をしなければならぬ状況になるかもしれません。それぞれの環境でできる、さまざまな工夫をして、この年末年始を過ごしてほしいと思います。

家族みんなで大掃除に取り組んで、家中をぴかぴかにするのもいいですね。クリスマスやお正月のケーキやお料理を一緒に作ってみたり、好きな本をたくさん借りてきて読書親しむのもいいでしょう。お家時間をしっかりと楽しんでください。また、遠くに住んでおじいちゃんやおばあちゃん、親せきの人たちとは、電話やテレビ電話などであいさつをする方法も良いですね。

校長先生も、いつもとはちがう年末年始を、どうやって楽しみながら過ごそうかと、あれこれと考えています。

この前の朝礼でもお話しましたが、新型コロナやインフルエンザに負けないために免疫力を高める生活を心がけましょう。そのために、「規則正しい生活」「食事」「運動」、そして「歯みがき」も大切でしたね。覚えていますか？自分の健康管理に気を配りながら、そして交通安全に気を付けて、元気に過ごしてください。

最後に、くれぐれも宿題は早めに仕上げ、心おきなく年末年始を楽しんでください。そして、1月7日にみなさんの元気な顔を見られることを心から楽しみにしています。良いお年をお迎えください！

以上で先生のお話を終わります。